

# 第一回神奈川県合気道大会

## 可能性の拡大

### 第一回神奈川県合気道大会 に参加して

#### 横浜国際合気道会

二段 中村 哲人

第一回神奈川県合気道大会が盛会のうちに開催されましたことを心よりお慶び申し上げます。また、関係された方々に厚くお礼申し上げますとともに、今後は連盟のメンバーとしてご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。



横浜国際合気道会は、三室淳六段の指導の下、来秋創設10年目を迎える比較的若い会です。名前のとおり、合気道による国際交流を旗印に掲げ、グアムやサイパンのほかタヒチの合気会にも遠征稽古に出かかっています。

登録会員は50名程ですが、毎週の稽古(日曜日18:30~20:30)には、外国人メンバー数名のほか、小学生が10名程、白帯の老若男女約30名に10名前後の黒帯のメンバーが加わって賑やかな稽古が続いています。今次大会には22名の大人数で参加させて頂くことができました。当会はこつこつと稽古に励んでいます。悩みみといえ、経験の浅い会員が多いため、外部主催稽古や演武会に参加しにくいことが挙げられます。この点、今回のよう

に連盟に加えて頂き、色々なイベントを通じて県内の同好の士と交流できるようになることはとても有難いことだと感じました。



私どもの会のメンバーの大半は人前で技を披露したことがありませんでしたので、今次大会に臨むに当っては皆大変緊張していました。結果的に演武を経験し、とてもよい刺激を受けました。その後の稽古が活き活きとしてきましたし、演武会の効果でしょうか、翌週の稽古には体験希望者が増えたりもしました。これまで、どちらかというと

自主独立で合気道に励んできた私達ですが、これを機会に色々な方との交流を広げつつ一段と技を磨いてゆきたいと考えています。是非ともお力添え頂けたらいいなと感じた次第です。どうぞ今後とも宜しくお願い致します。

## 記念すべき

### 第一回神奈川県合気道大会

#### 横浜国際合気道会

代表 六段 三室 淳

神奈川県合気道協会を設立して初めての合気道大会が皆様の協力と努力の結果、成功裏に終わったことを深く感謝致します。

神奈川県立武道館には三百人近くの人々が集まり、九時から自由稽古、十時半から演武大会、十二時から一般の見学者を交えての体験稽古で合気道を満喫しました。閉会後はそれぞれのグループが場所を移してのノミユニケーションで盛り上がったことと思います。我々

も湘南合気道連盟の方々と合流して、楽しい時間を過ごさせてもらいました。

当協会は、合気道の発展を通じて神奈川県民及び、世界の人々に役立つことを目的として設立されました。横浜国際合気道会も微力ではありますが、その目的に少しでも貢献できればと思っています。

今後も協会の活動を通して、人種、所属道場、師範などの枠を超えて様々な人々とコミュニケーションをとり、お互いの心身を錬磨し、自己の内部にある無限の能力を導き出して、豊かで夢と感動に満ちた生き甲斐のある人生を歩みましょう。



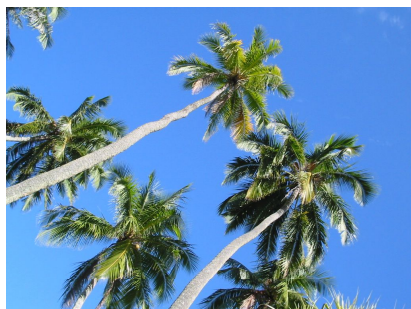
# タヒチ合気道セミナー

タヒチで考えたこと

横浜国際合気道会

二段 中村 哲人

成田から、太平洋を南東に11時間飛ぶとポリネシア諸島にさしかかる。南太平洋の真ただ中にタヒチ島がある。岸に押し寄せる波の音も、遠い深い海底から響いてくるような深遠な音だ。



三室六段に随行してタヒチで初めて合気道をする。海に見える白い道場。少し暑いが木陰を渡る風は心地よく、都会のギ

スギスした雰囲気とはほど遠い。体を拘束する過度の衣服を

着る必要もない自由な環境の中

で地元の人たちは熱心に合気道

を稽古している。道着は汗で直ぐに重たくなる。体力の消

耗も尋常ではない。南国の暑いで

自分で磨こうという人達の思い

に敬服する。現地人もいれば

白人もいる。巨漢もいれば平均

的な日本人サイズの人もいる。

今回のセミナーをニューカレドニア

で聞きつけてわざわざやって来た

人もいる。稽古は淡々と行われる。タヒチでは、

合気道は人気の武道だ。

夜になる。南十字星が見える。

天の川はおそろしいほどはつきり

と見える。周りで話されるフランス

語の柔らかな響きに癒される。

落ち着いた空気の中でリラックス

する。ギャグ

を

中

で

リ

ヤツと名前のわからない鳥が鋭い鳴き声で聞かす呼びかけしてくる。タヒチの濃厚な夜が更けていく。 . . . . .



今年の4月30日から5月6日の7日間、横浜国際合気道

会は三室先生以下4名でタヒチ

を訪問し、滞在中に9回の稽古

を行いました。昼は汗だけで

稽古し、夜は冷たいビールで体

を休め、翌日はまた稽古。そんな

中で、エメラルドの海にもぐ

ったり、緑滴るバンガローで一

日を過ごしたりもしました。フ

ランス海軍基地内にある武道

場

での稽古のときには、すぐ隣のホールで、強烈なタヒチアン・ミニュージックに乗って沢山の若い女性がタヒチアングダンスの練習をしていたこともありました。当然、皆気が散って稽古には身が入りません。周囲

180kmのタヒチ島に合気道場が5つもあり、メンバーは

互に行き来しながら稽古を

しています。稽古だけでなく、

いろいろな思いが交錯する1

週間でした。機会があれば是非

ご参加くださいね。

## 横浜国際合気道会

代表 六段 三室 淳

一九九一年よりタヒチのボラボラ島でのリゾートホ

テル建設プロジェクトで建築

技術者として勤務する傍ら、

現地で二年半の間、合気道

を稽古・指導して来ました。

私にとってタヒチは第二の故郷

のような思いがあり、現地の友人達

とともに良

い

関

係を築くことのできたので、是非ともまたタヒチに行きたくなりました。電子メールを覚えての頃、彼らとメールのやりとりをしたところ、合気道の講習をしてくれとのこと、二〇〇三年九月に引き続き、二〇〇五年五月に二度目の合気道セミナーを実施することになりました。タヒチでの出来事は中村さんの文を読んで頂ければよくお分かりになると思います。

今後は二年ごとにタヒチ合気道セミナーを実施する

予定です。

2005.5.1

